

(7) 耐震診断・耐震改修

耐震診断をしたことがある住宅数の上位5都道府県をみると、東京都が17.9%と最も高く、次いで静岡県が16.6%、神奈川県が15.2%となっている。全国の耐震診断の割合と比較すると、全国の10.3%に対し、東京都は7.6ポイント高い。

一方、建築の時期別耐震改修工事をした住宅数の割合をみると、東京都は昭和35年以前に建築された住宅が5.6%と最も高く、次いで昭和36年～45年が5.5%、平成18年～20年9月が5.4%となっている。

また、全国は平成18年～20年9月に建築された住宅が6.8%と最も高く、同時期に建築された東京都の住宅数より1.4ポイント高い。(表7、図7)

表7 耐震診断をしたことがある住宅数の上位5都道府県(平成20年)

(単位:戸、%)

順位	都道府県	持ち家総数	耐震診断		割合
			あり	なし	
1	東京都	2 650 900	475 000	2 175 900	17.9
2	静岡県	881 400	146 400	735 000	16.6
3	神奈川県	2 066 600	313 900	1 752 800	15.2
4	兵庫県	1 379 000	186 500	1 192 500	13.5
5	愛知県	1 599 000	212 200	1 386 800	13.3
全国		30 316 100	3 132 800	27 183 300	10.3

注) 割合とは、持ち家に占める耐震診断の割合を示す。

図7 建築の時期別耐震改修工事をした住宅数の割合—全国・東京都

